



真心の行動  
慈愛の奉仕  
平和に挺身

1995—96年度国際ロータリーのテーマ

ハーバート G ブラウン  
国際ロータリー会長

第2560地区  
ガバナー——重 田 政 信  
会 長——石 橋 育 於  
会長エレクト——捧 賢 一  
副 会 長——五十嵐 総 一  
幹 事——松 谷 昊 吉  
副 幹 事——五十嵐 昭 一  
S A A——清 水 良 一  
副 S A A——菊 池 涉

例 会 日——毎週水曜日 12:30 ~  
例会場及び——三条市旭町2-5-10  
事 務 局——三条信用金庫本店内  
例 会 場——TEL 35-3311  
事 務 局——TEL 35-3477  
FAX 32-7095

本日出席会員数	80名中 49名
先々週出席率	92.00 %
前年同期出席率	

ビジター

三条南より 葦沢喜一郎さん  
燕より 相場紀一さん

先週のメイクアップ

1/18 加茂へ 渡辺喜彦さん  
1/18 三条ローターアクトへ  
中村和彦さん  
林 光輝さん

1/19 吉田へ

加藤紋次郎さん、  
五十嵐総一さん  
外山一郎さん

1/21 社会奉仕委員長会議へ（新潟）

渋谷正一さん

1/22 三条南へ

五十嵐総一さん  
長谷川有美さん  
小出子恵出さん  
細井増雄さん  
藤田紘一さん  
加藤紋次郎さん

1/23 三条北へ

- 野村竹三郎さん
- 瀬下一三さん
- 渋谷健一さん
- 古沢富雄さん
- 小出子恵出さん
- 熊倉昌平さん
- 外山雅也さん
- 五十嵐昭一さん
- 関本哲秀さん
- 石橋育於さん
- 松谷昊吉さん
- 高橋一夫さん
- 渋谷正一さん

## 会長挨拶

石橋会長

本日は燕クラブより相場紀一さん、三条南クラブより葦澤喜一郎さん、ようこそおいで下さいました。ごゆっくりお過ごしいただきたいと思ひます。

先週の例会は体調をくずし欠席いたしました。上木さんより代理を勤めていただきありがとうございました。皆様もお体に気を付けて下さい。

昨日は三条北クラブさんの創立十周年記念事業の三浦克次と市民によるチャリティコンサートに行って参りました。本格的なオペラ歌手を招いての音楽会と言う事で会場の中央公民館は超満員の入りで御座居ました。三浦さんは加茂市に生

まれ、三条高校出身で加茂ロータリクラブの推薦でロータリー財団の奨学生としてイタリア留学を経験された方です。会場の隅々まで響き渡る素晴らしい歌声で約550人の観客を魅了し約1時間半楽しい一時を過ごさせていただきました。

北クラブさんの企画とこれまでの御努力に敬意を表したいと思ひます。

## 幹事報告

松谷幹事

◎三条市社会福祉協議会より

平成7年度共同募金運動の報告書がとどいております。

◎太田ローターアクト25周年記念式典のご案内がとどいております。

とき 4月14日(日)

AM10:30~

ところ ソシアルプラザふじや会館

◎妙高高原RCより

第8回妙高高原RC親睦スキー大会のご案内がとどいております。

とき 2月29日(木)

AM9:00~

ところ 新赤倉スキー場

## ニコニコBOX



石橋さん

先週欠席致しまして上木さんより代理を努めていただき大変ありがとうございました。御座居ました。

藤田(紘)さん

広報委員会の卓話をさせていただきます。よろしくお願ひ致します。

佐野さん

ピンチヒッターの藤田会員の卓話楽しみにしてします。

榎本さん

先般見附RC、卓話を依頼され浅学を顧みず務めて参りました。拍手の数と冷汗の量が同じでした。

斎藤(弘)さん

小正月に真夏のオーストラリアの旅行を楽しんで参りました。

五十嵐(力)さん

昨日の(23日)三条工業会新年会に100人の参加で大変盛り上りました。主催者としては喜んでおります。

平原(信)さん

藤田紘一会員の卓話ごくろうさまです。

長谷川さん

藤田先生の卓話に期待して。

渋谷(正)さん

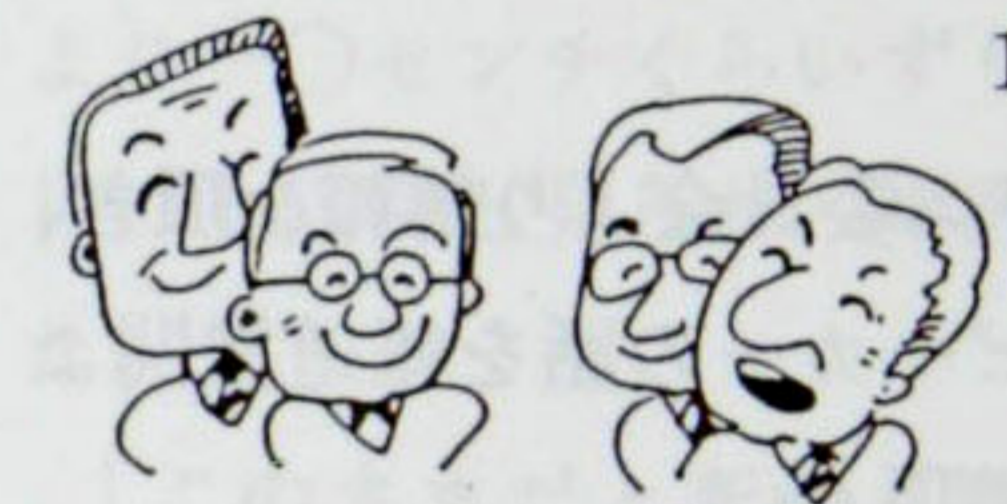
藤田紘一さんの卓話楽しみにしてしております。

渡辺(喜)さん

御無沙汰致して居ります。本年もよろしくお願ひ致します。今度御陰様で兵庫県知事と新潟運輸局より昨年の阪神、淡路大震災への協力に依り感謝状をいただきました。三条RCの協力に感謝致します。

広岡さん

藤田さんの卓話を聞かず、早退させていただきます。すみません。



1月24日分

¥14,000

## 卓話

広報について 藤田紘一会員



①当クラブの広報委員会に対する予算額は100,000円であり、前年度のその用途は三条祭、残暑見舞、新聞週間、年賀広告料となっております。

②当年度における広報委員会の事業計画は、現況報告書により次のようになっております。

「ロータリークラブが周囲の状態と良好な関係を持つことを前提として、地域社会よりロータリーの精神および活動状況を理解して頂ける様に考え、報道する。

1. 社会奉仕活動を主体に地元報道機関を通してロータリーの活動を知って頂く。
2. プログラム委員会より情報を頂き、ゲストスピーカーの話を報道機関より紹介して頂く。」

③ロータリークラブ資料をいくつか入手していただいて内容を読みました。いろいろの観点より論ぜられておりますが、いずれも広報の重要性が結論づけられているようです。

「ロータリークラブが金持の単なる昼食会であると世間から言われることがあれば、それは正に広報委員会の責任であると思います。」の字句も見受けられました。

④広報は、やはりクラブの方針にもとづいた奉仕の実践状況が伝えられることが必要であります。

それには、何をPRしたらよいかは、クラブ内部でよく検討されることも又、必要となるのではないのでしょうか。

## 雑兵記 (第二部)

山本福七会員

### 換骨脱胎

兵隊が起居を共にするのは内務班である。室内は朝夕掃除されチリーつない。窓枠は古参兵が指でさすりホコリがつけば、たちまちビンタが飛ぶ。ジュパン、袴下(下着のこと)、公式の軍服はキッチンと清潔に私物箱の上にとたんでおく。箱の上に一分のくるいもなくたたまなければならぬ。キッチンとしていないと容赦なく放り出され、やり直しである。

内務班の整理整頓は徹底的である。就寝前に叱責が行われる。古参兵に、「あれは何だ、これもなっておらん。全員並べ。貴様ら、たるんでいる」一列横隊の初年兵に往復ビンタがとぶ。他の古参兵はペーチカによりかかって、だまってそれを眺めている。

目をつけられた特定のミスはまず上履(スリッパ)、次の段階は、営内靴(軍靴の鉾がついている)のこともある。革の帯革のこともある。これがピシッと顔面に鳴る。目撃した制裁では、大男の軍曹が力まかせに平手のビンタを際限なく初年兵Sに振舞った。顔は西瓜のようにはれ上り、誰だか判別できなくなった。

(上官の命令は朕の命令と心得えよ)と勅諭にあるが、上官にさからえぬなら下級者に何をしてもいいと歪曲して

しまう。

内務班の壁には(私的制裁の厳禁)と部隊長命令が貼ってある。軍隊内務令には、(内務班は軍隊の家庭にして……)とあるが。

強打されたあと(ありがとうございます)と言わなければならない。撲ったものは必ず、「痛いか」と聞く(痛くありません)と言わなければならない。感謝をされた。苦痛は与えなかった。というすり替えの論理である。

以上が“家庭”の実情である。換骨脱胎とはこのことだろう。

厳禁のビンタひっきりなしに鳴り

閑牛

### 重機関銃

わたしの所属は第一機関銃中隊である。比較的やさしかった学科教育から重機関銃の実地訓練が始まった。

訓練の担当者は内務班長である。その目標は四か月の初年兵教育の期間内に一人前の重機の兵隊に仕上げ、一期検閲でよその班に優るとも劣らぬ評価を得ることである。メンツにかけても遅れをとることは許されない。

訓練のピークは壮絶であった。山岳戦を想定して“さん城山”で行われた。六十キロ以上もある重機の分解搬送では、ズシリと肩に食い込む角張った銃身を山頂まで、「早駆け前」(走って登れ)の号令で必死に走る。栄養も体力も人並以下

のわたしには苛酷に過ぎた。

たちまち息があがり、流れる汗は冷汗となり、顔面蒼白となる。この訓練のくりかえしにはとてもついて行けず、だれよりも早くダウンした。体はガタガタに痩せ衰え、筋力は限界を超え、腕が上がらなくなった。

挙手の敬礼さえできないのである。重機なぞ持てるわけがない。積載量の過重でパンクしたのである。右の肩甲骨が左より一〇センチくらいずり落ちた。誰の目にも異常と見られ、軍医の診察を受けた。

「このままだと死ぬ。寒い山中の兵舎などダメだ。即入院だ。これは進行性脊椎性筋萎縮症だ。(筋ジストロフィーのことらしいが、もしそうなら今ごろまで生きてはいない筈である)安静を守り、毎日温浴せよ。」

かくて会寧陸軍病院で療養の身となった。投薬された記憶もなく、毎日温浴の恩典もなかった。ただ一か月余り、食っちゃ寝をしていただけで、腕もあがるようになり、ひところよりはだいぶ回復してきた。

今にして思えば、猛訓練による過労にすぎなかったのだと思う。要するに馬力に欠けるわたしは重機向きでなかったのである。

ヤブ医者 of 誤診で命拾いする

閑牛

## 例会案内

三条RC	1月31日例会	卓話	三条市長 長谷川長二郎殿
	2月7日例会	卓話	荻根沢隆雄会員
	2月14日例会	卓話	三条保健所 医薬予防課長 劔 雅晴殿
三条南RC	2月5日例会	卓話	大竹和男会員
	2月19日例会	卓話	佐藤栄祐会員
	2月26日例会	世界理解月間	
三条北RC	2月6日例会	卓話	落合益夫会員
	2月13日例会	卓話	布施 勲会員
	2月20日例会	世界理解月間	